

コア歯学教育演習（Ⅱ）

責任者・コーディネーター	口腔保健育成学講座(歯科矯正学分野) 間山寿代准教授		
担当講座(分野)	歯学部臨床系全講座(全分野)		
対象学年	4	区分・時間数	後期 講義/演習 43.5時間 実習
期間	後期		

学修方針（講義概要等）

これまでの4年間の学部教育の中で、1年次での看護・介護体験実習や態度演習、2年次では歯科専門体験実習を通して、将来歯科医師として必要な基本的態度を身につけてきた。また3,4年次での臨床歯科医学科目の基礎実習を行うことで、多くの臨床に関わる技能の基礎を身につけてきた。本演習では今まで身につけてきたことを基礎にして臨床科目全科にわたる演習を実施し理解することにより、5年次で行う臨床実習を十分に行える態度、技能、知識を身につける。

教育成果（アウトカム）

演習：5年次で行う臨床実習に求められる医療面接、基本的診察、検査能力、基本的臨床技能、臨床項目全般にわたる説明と指導方法などを演習することにより将来歯科医師として必要な基本的態度、知識、技能が身につく。

（関連するディプロマポリシー：1、3、4、5、6、9）

事前事後学修の具体的内容及び時間

シラバスに記載されている次回の演習内容を確認し、各ユニットの到達目標に記されている「事前学修課題」について各自学修してくる。各演習に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全ユニットに対して該当するものとする。

（事前学修：最低30分を要する 事後学修：最低30分を要する）

講義/演習日程表

区分	月日 (曜)	時 限	担当教員 (講座 分野)	ユニット名 内容	到達目標 [コア・カリキュラム] 事前事後学修
	1/29 (月)		コーディネーター	演習の説明 (12:30~)	
演習	1/29 (月)	3 4	歯科矯正学分野	矯正装置の説明	[E-4-1)-④] 事前学修：矯正装置について、教科書（医歯薬出版歯科矯正学）、歯科矯正学講義ノートに目を通して実習に臨むこと。
演習	1/30 (火)	1 2	小児歯科学分野	保険装置の説明、保護者へのブラッシング指導、フッ化物塗布、予防填塞	[E-4-2)-⑧、F-3-6)-③、F-3-6)-①、F-3-6)-②] 事前学修：上記の4項目に関する教科書（学建書院版）、配布している基礎実習書に目を通して実習に臨むこと。
	1/30 (火)	3 4	予備		
演習	1/31 (水)	1 2	補綴・インプラント学講座	支台歯形成、テンポラリークラウンの作製	[E-3-4)-(1)-④、E-3-4)-(1)-⑥] 事前学修：FRのクラウンの実習書の支台歯形成と既製冠を用いた暫間冠製作に関する手技と使用する機材を確認しておくこと。
演習	1/31 (水)	3 4	補綴・インプラント学講座	概形印象採得、欠損補綴の治療方針の説明、レストシートの形成	[F-3-1)-⑤、E-3-4)-(2)-②、E-3-4)-(3)-①、E-3-4)-(1)-①、E-3-4)-④] 事前学修：上記内容に関する有床義歯補綴学の講義レジメおよび実習書の内容をそれぞれA4レポート用紙1枚にまとめておくこと。
演習	2/1 (木)	1 2	予防歯科学分野	ブラッシング指導	[F-3-2)-③] 事前学修：事前に口腔保健・予防歯科学P154～160を読み、ブラッシング方法についてまとめておくこと。
演習	2/1 (木)	3 4	予防歯科学分野	口腔内状態の記録	[F-2-2)-②] 事前学修：事前に口腔内状態の記録（硬組織診査等）について該当する講義資料等を調べてまとめておくこと。
	2/2 (金)	1	予備		
演習	2/2 (金)	2	歯科麻酔学分野	浸潤麻酔	[F-3-1)-④] 事前学修：浸潤麻酔に必要な器具、手順について教科書（臨床歯科麻酔学）を見て実習に臨むこと。

演習	2/2 (金)	3 4	歯科麻酔学分野	バイタルサイン、心肺蘇生	[E-1-4)-(1) -①、E-1-6)-②] 事前学修（麻酔）：バイタルサインの正常値、触診法による血圧測定の仕事、心肺蘇生法の手順について、教科書（臨床歯科麻酔学）を見て実習に臨むこと。
演習	2/5 (月)	1 2	歯科放射線学分野	エックス線撮影の説明 (班別：第1班)	[E-1-2)-②、③、E-1-2)-⑦] 事前学修（放射線）：歯科診療におけるエックス線撮影の必要性、目的、方法、放射線防護および放射線の人体への影響について教科書で事前学習すること。
演習	2/5 (月)	3 4	歯科放射線学分野	エックス線撮影の説明 (班別：第2班)	[E-1-2)-②、③、E-1-2)-⑦] 事前学修（放射線）：歯科診療におけるエックス線撮影の必要性、目的、方法、放射線防護および放射線の人体への影響について教科書で事前学習すること。
演習	2/6 (火)	1 2	口腔外科学分野	初診患者の医療面接（急性症状、慢性症状）	[E-1-1)-③] 事前学修：歯科治療時に注意しなければならない全身的な疾患と処方されている薬物について ・抗凝固薬、免疫抑制薬、骨吸収抑制薬など ・薬の相互作用
演習	2/6 (火)	3 4	口腔外科学分野	頭頸部（顎・顔面・頸部）の診察、手洗いと滅菌グローブ装着、普通抜歯、縫合	[F-2-2)-②、F-3-1)-①、F-3-5)-①、[F-3-5)-②] 事前学修：頭頸部の診察、手洗い・滅菌グローブの装着、抜歯器具の準備・抜歯操作、縫合について講義レジメ、実習書を確認してから臨むこと。
演習	2/7 (水)	1 2	歯周療法学分野	歯周病の病状の説明	[E-3-3)-(3)-②] 事前学修：臨床歯周病学、ザ・ペリオドントロジー等の教科書、3年TxAD講義および実習レジメに目を通して実習に臨む事。
演習	2/7 (水)	3 4	歯周療法学分野	スケーリング・ルートプレーニング	[F-3-3)-⑥、G-3-⑥] 事前学修：臨床歯周病学、ザ・ペリオドントロジー等の教科書、3年TxAD講義および実習レジメに目を通して実習に臨む事。

演習	2/8 (木)	1 2	歯科医学教育学分野 う蝕治療学分野	ラバーダム防湿、根管治療、う蝕象牙質の除去	[F-3-1)-③、G-3-⑤、G-3-④] 事前学修：ラバーダム防湿、根管治療、う蝕象牙質の除去について、講義ノート、実習書を参照 理解ができない場合は、教科書（医歯薬歯内治療学）にて確認する。
演習	2/8 (木)	3 4	歯科医学教育学分野 う蝕治療学分野	レジン充填、修復用隔壁の装着	[F-3-3)-①、G-3-④] 事前学修：レジン充填、修復用隔壁の装着について、講義ノート、実習書を参照 理解ができない場合は、教科書（医歯薬保存修復学）にて確認する。
	2/8 (木)		OSCE実施委員長	OSCEの説明会 (16:30～)	
	2/9 (金)		予備日		

教科書・参考書・推薦図書

区分	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	歯科矯正学 6版	飯田順一郎、葛西一貴ほか編	医歯薬出版	2019年
教	小児歯科学 6版	白川哲夫ほか編	医歯薬出版	2023年
教	クラウンブリッジテクニック 2版	三浦宏之ほか編	医歯薬出版	2018年
教	口腔保健・予防歯科学 第2版	山下喜久ほか編	医歯薬出版	2023年
教	最新口腔外科学 5版	榎本昭二ほか編	医歯薬出版	2017年
教	臨床歯科麻酔学 6版	丹波均ほか編	永末書店	2021年
教	歯科放射線学 6版	岡野友宏ほか編	医歯薬出版	2018年
教	臨床歯周病学 3版	村上伸也ほか編	医歯薬出版	2020年
教	ザ・ペリオドントロジー 3版	沼部幸博ほか編	永末書店	2019年
参	歯周病学用語集 3版	日本歯周病学会 編	医歯薬出版	2019年
教	保存修復学 7版	千田彰ほか編	医歯薬出版	2019年
教	歯内治療学 5版	中村洋ほか編	医歯薬出版	2018年

成績評価方法・基準・配点割合等

共用試験OSCEにより評価する。

特記事項・その他（試験・レポート等へのフィードバック方法・アクティブラーニングの実施、ICTの活用等）

到達目標は、医療系大学間共用試験実施評価機構の歯学系OSCEを参照

授業に使用する機械・器具と使用目的 …特記すべき器械・器具等はありません。

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的